

地域ごとに推奨される予防接種

【冒険旅行および長期（1か月以上）滞在者向け】

地域	黄熱	A型肝炎	B型肝炎	ポリオ	狂犬病	日本脳炎	髄膜炎菌	麻疹 風しん	水痘	インフル エンザ	破傷風
北アメリカ								◎	○	○	○
カリブ		○	○		△						
中央アメリカ	●	◎	○		△						
南アメリカ	●	◎	○		△						
中央アジア		◎	○		△	○					
東アジア		◎	○		△	○					
東南アジア		◎	○		△	○					
南アジア		◎	○	○	△	○					
西アジア		◎	○	○	△		○				
豪州・NZ											
メラネシア											
ミクロネシア		○	○		△						
ポリネシア											
北アフリカ	▲	◎	○		△		○				
東アフリカ	●	◎	○	○	△		○				
中央アフリカ	●	◎	○	○	△		○				
西アフリカ	●	◎	○	○	△		◎				
南アフリカ		◎	○		△						
北ヨーロッパ											
東ヨーロッパ		○	○		△						
西ヨーロッパ											
南ヨーロッパ		○	○		△						

●：黄熱に感染するリスクがある地域に渡航する場合は予防接種が必要

▲：北アフリカのうちスーダン南部に渡航する場合は予防接種が必要

◎：渡航前の予防接種をおすすめしています

○：局地的な発生があるなど、リスクがある場合には接種を検討してください

△：（国産）ワクチンの供給が限られているので、入手可能であれば、接種を検討しましょう

2019年4月更新

定期的な予防接種については、年齢相応のものがすべて終了しているか、海外渡航前に必ず確認してください。

麻疹、風しん、水痘、インフルエンザ、破傷風は、渡航先にかかわらず予防接種が推奨されます。